

EBM・臨床研究連続ワークショップ

毎年数百万件の医学論文が発表されている中で、科学的に適正なのはわずか0.5%
一流雑誌でも良質で臨床に直結するような論文は数%程度とされています。
学生、研修医、医師、看護師、薬剤師、その他医療関係者のみなさん
この「0.5%」の論文を見分ける技と自ら生み出す術を共に学びましょう

APPLICATION

■申し込みウェブサイト: <http://my.formman.com/form/pc/xPcZVhL3zDyJtNKa/>

内容に関するお問い合わせはこちらまで・・・E-mail: wakate.rinsyo.kenkyu@gmail.com (若手医療者臨床研究推進研究会)

■会場: 奈良県立医科大学臨床研修センター(第一部、第二部10月14日)

奈良県立医科大学厳櫃会館(第二部10月13日、第三部)

■締切: 第一部 9月15日、第二部 10月5日、第三部 10月12日 ■定員: 各日約60名 ■参加費: 各日1,000円

*若手医療者臨床研究推進研究会は、主に奈良県立医科大学医療関係者がEBMや臨床研究について継続的な学習ができるように、EBM・臨床研究のワークショップとレクチャーを通して情報提供する専門家を中心に組織したグループです。

PROGRAM

第一部

9月22日

■会場: 臨床研修センター

10:30～12:00: 天理よろづ相談所病院総合内科医員 佐田竜一先生

「臨床研究とは? - 臨床医が目指すべきもう一つの頂 -」

13:00～16:00: 筑波大学附属水戸地域医療教育センター教授 徳田安春先生

「GATEによる臨床研究デザインワークショップ」

第二部

10月13,
14日

■13日(土)会場: 厳櫃会館

13:00～17:00: 東京北社会保険病院総合診療科医長 南郷栄秀先生

「EBMセッション: システムティックレビューの批判的吟味」

■14日(日)会場: 臨床研修センター

10:00～12:00, 13:00～16:00: 奈良県立医科大学地域健康医学講座教授 車谷典男先生

「疫学研究の実践 - アスベスト・胆管がん・藤原京スタディーを語る」

第三部

10月20日

■会場: 厳櫃会館

9:40～10:20: 奈良県立医科大学感染症センター講師 笠原敬先生

「大学で臨床と研究をすることということ」

10:30～12:00: 大福診療所所長 朝倉健太郎先生

「プライマリ・ケアの現場から臨床研究の扉を開けると・・・」

13:00～16:00: 武蔵国分寺公園クリニック院長 名郷直樹先生

「日々の臨床から、臨床現場でしかできない研究を」

ACCESS MAP

電車のご利用

■近鉄八木西口駅下車 徒歩約10分～15分

■近鉄八木駅下車 徒歩約15分～20分

■JR桜井線畷傍駅下車 徒歩約10分～15分

バスのご利用

■近鉄八木駅から

「医大病院前」(奈良交通バス) 下車 徒歩3分

タクシーのご利用

■近鉄八木駅から約5分

■近鉄厳原神宮前駅から約10分

